

2025. 5. 20

## 「福島フィールドワーク」参加者募集のお知らせ

福島フィールドワークを、今年度も実施します！

福島県の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故による被災地のほか、発電所構内・再生可能エネルギー研究所等を見学・訪問し、被害の実態と復興に向けた動きについて学び、地震と防災・減災、エネルギー・環境問題などについて考え学ぶ機会とするものです。放射線・原発の基礎知識の確認、また、原子力の利用について多様な意見・立場があることを文献やグループワークを通して理解する事前学習を行います。

応募者多数の場合は、以下の選考基準・参加資格に基づき校内選考を行います。校内選考結果は7月18日までにお知らせする予定です。

1. 研修日程：2025 年 11 月 24 日(月・振休)～26 日(水) (3 日間) (25 日(火)～26 日(水) は公欠)
  2. 研修内容：被災地 F W、施設見学 (※福島第一原発 (1 F) 構内見学含む)、復興に携わる人との対話、ワークショップ
  3. 対象/定員：全学年生徒 最大 17 名まで (引率教員 (予定)：沼畑・葭内・大石コーディネーター)
  4. 費用：5 万 5 千円程度 (SSH 予算から一部補助あり)  
感染症・現地等の状況により、実地研修が中止となった場合には、キャンセル料が発生することがあります
  5. 選考基準と参加資格 等
    - ① 福島県の現状や課題に高い関心を有し、科学的な視点で捉えようとする意欲があること。
    - ② 震災や原発事故の教訓を未来の日本・地域・自分自身に対してどう活かすかという視点を持てること。
    - ③ 健康状態が良好で団体行動に支障がないこと (重度のアレルギーがある、乗り物酔いが激しい、極端な食事制限が必要である等の場合は対応が困難となります。)
    - ④ 研修の成果を周りの生徒や外部に発信・還元できること。
    - ⑤ 研修参加決定後に自己都合で参加を取り消すことのないよう、今後の予定や体調の管理がしっかりできること。また、事前学習に積極的に取組めること。
    - ⑥ 応募者多数の場合、上位学年を優先する。
- ※ 1 F 構内見学には、後日、参加に関する書類確認と東京電力へ保護者承諾書の提出が必要となります。
- ※ 参加行程中、体調不良の場合、保護者等の方には現地まで直接お迎えをお願いいたします。
- その間の宿泊施設使用料等は自己負担となりますことご了承願います。

5. 締切 : **6月18日(水)13時**までに右の参加申請書に必要事項を記入し、右側半分をキリトリ、SSH コーディネーターの塚原さん (@非常勤講師室) へ提出してください。

## 福島フィールドワーク 参加申請書

福島フィールドワークへの参加を希望します。

また、保護者も趣旨を理解し、参加申込に同意しています。

2025 年      月      日

年 組 番 生徒氏名

保護者氏名（自署）

(応募理由)

[illegible]

- 2024 年度福島 FW の参加経験の有無 ( )

(締切 6/18 (水) 13 時まで、塚原コーディネーター@非常勤講師室へ)